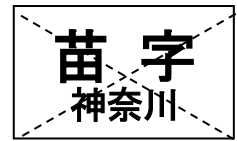


## 第1回全日本 ID（知的障がい者）柔道選手権大会 要項

- 1 目的 知的障がい者による柔道の普及発展と、さまざまな人々が互いに尊重し支えあう社会づくりを目指し、更なる目標を得る機会とする。
- 2 主催 公益財団法人 全日本柔道連盟
- 3 後援 (一社) 全日本知的障がい者スポーツ協会  
(公財) スペシャルオリンピックス日本  
日本文化大學
- 4 日程 (1) 平成30年9月16日(日) 開場 11:30  
ア 計量 12:00~13:00 ・クラス分け 13:00~15:00  
イ 交流練習会 13:00~15:00  
※ 試合参加資格のない選手も合同練習に自由に参加できます。  
ウ 審判・コーチ会議 15:00~16:00  
(2) 平成30年9月17日(月・祝日) 試合 開場 9:00 開会式 10:00
- 5 会場 日本文化大學 立志館(〒192-0986 東京都八王子市片倉町 977 番地)
- 6 参加資格 (1) 本年度、全日本柔道連盟に登録済の者又は、登録予定の者とする。また、コーチ又は保護者不在のチームは参加することができない。  
(2) 知的障がい者手帳を所有している者で試合当日に16歳以上であること。  
(3) 以下に示すレベルに当てはまることを、当該選手が所属する全柔連登録団体の指導者が判断した者。  
ア レベルA 一般の選手と同等に試合を行うことができる者。  
イ レベルB レベルAには劣るが、一般の選手と同等に乱取を行うことができる者。  
ウ レベルC レベルBには劣り、かなりの制約があるが、一般の選手と楽しむ程度の乱取ができる者。
- 7 参加申込み 所定の①申込用紙②メディカルチェックシートに必要事項を記入の上、③手帳写しを添えて全日本柔道連盟 普及振興課 fax:03-3812-3995 また m.tanaka@judo.or.jp に8月10日(金)までに申し込むこと。  
※ ①「申込用紙」②「メディカルチェックシート」は、全柔連ホームページからダウンロードできます。
- 8 参加費 無料
- 9 競技方法 性別、国際柔道連盟と同じ体重区分、競技能力によってレベル及びクラス分けを行い、その内容によってトーナメント戦方式やリーグ戦方式等の競技方法を決定する。
  - (1) 競技規定 ア 障害者柔道試合審判規則及び本大会申し合わせ事項によって行う。試合時間は3分とする。  
イ 勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「判定」とする。延長戦は行わず、双方の選手間に技による評価がない場合、または同等の場合、「指導」差が1差の場合は旗判定で勝敗を決する。
  - (2) ゼッケン ゼッケンを各自で下記の要領にて必ず縫い付けること。(無ければ失格とする)  
ア ゼッケンのサイズは、横 30 cm~35 cm、縦 25 cm~30 cmとする。  
イ 縫い付け位置は、後襟から約 5~10 cm 下部とし、対角線にも縫い付けること。

ウ 表記は、上部 2/3 に苗字、下部 1/3 に所属名を記載する。  
エ 字体はゴシック又は明朝で記載すること。



- (3) 組合せ 9月16日(日)のディビジョニング後に主催者が行う。
- (4) 表彰 各部とも第1位、第2位、第3位の入賞者を表彰する。また4位以下は敢闘賞とし、全員を表彰する。
- 10 傷害対策 (1) 主催者の負担により、参加者全員傷害保険に加入する。  
(2) 大会会場に医師を配置し、不慮の負傷・疾病については応急処置を施すが、それ以上の責任は負わない。
- 11 脳震盪対応 選手及び指導者は下記の事項を遵守すること  
(1) 大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診断を受け、出場の許可を得ること。  
(2) 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)  
(3) 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。  
(4) 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- 12 経費負担 (1) 登録(申込)された選手の普通運賃片道分の旅費(全柔連の計算方式により算出された)を主催者が負担する。  
※また、コーチ(1名)の普通運賃片道分の旅費(全柔連の計算方式により算出された)を主催者が負担する。  
(2) 宿泊費は各チームの負担とする。  
(3) 主催者が負担する(1)の経費は、大会後、口座振込にて支給する。
- 13 宿泊 斡旋を希望するチームは、所定の「宿泊申込書」から、必要事項を記入の上、全日本柔道連盟 普及振興課 fax: 03-3812-3995 または、m.tanaka@judo.or.jp に 8月10日(金)までに申し込むこと。  
宿泊先: 大学セミナーハウス  
(〒192-0372 東京都八王子市下柚木 1987-1 TEL: 042-676-8511)
- 14 参考事項 本大会の成績は、第2回知的障がい者柔道世界大会に向けての選手選考も兼ねる。
- 15 その他 (1) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、大会時に選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。  
(2) ゴミは各所属、各自でまとめて持ち帰ること。
- 16 個人情報、肖像権の取り扱いについて  
大会中に撮影された写真、動画が大会プログラム、全日本柔道連盟ホームページに掲載される場合があります。また、その他の報道機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合があります。事前のご承諾をお願いいたします。  
提出された個人情報については、上記目的以外に使用することはありません。  
参加申込用紙の提出により、上記取り扱いについての承諾をいただいたものとして対応させていただきます。

《参加申込書及び大会に関する問い合わせは下記まで》

全日本柔道連盟 普及振興課 道村・田中 宛  
〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30 講道館内  
tel: 03-3818-4199 / fax: 03-3812-3995 E-Mail: m.tanaka@judo.or.jp